

問1 原敬が組織した内閣が、日本で最初の「本格的な政党内閣」と呼ばれる理由として、当時の政治状況を踏まえた説明として最も適切なものはどれですか。（2020年 愛知公立入試 類似）

1. 内閣総理大臣自身が衆議院の第一党の総裁であり、かつ閣僚の多くがその政党の党員で構成されていたため
2. 地方出身の政治家が初めて総理大臣となり、特定の地方に利益をもたらす政治を排除して国家運営を行ったため
3. 国民全員に選挙権を与える普通選挙法を即座に成立させ、国民の支持を基盤に内閣を組織したため
4. それまで政治を独占していた薩摩藩や長州藩の出身者を、一切大臣として起用しない方針を貫いたため

問2 第一次世界大戦期に日本が経験した「大戦景気」において、日本の産業構造はどのように変化しましたか。その特徴として正しい記述を選んでください。（2016年 大分県公立入試 類似）

1. 造船業や鉄鋼業などの重工業が飛躍的に発展した
2. 生糸や綿糸を中心とした軽工業の割合が、初めて重工業を下回った
3. 情報通信技術や精密機械などのハイテク産業が輸出の柱となった
4. 農業の近代化が進み、農産物が輸出額の大部分を占めるようになった

問3 大正時代、吉野作造が提唱した政治理論で、天皇主権の憲法体制と両立を図りながら、政治の目的を民衆の利福（幸福）に置き、政策決定を民衆の意向に基づいて行うべきであるとする考え方を何とといいますか。（2018年 岐阜公立入試 類似）

1. 民本主義
2. 三民主義
3. 社会主義
4. 資本主義

問4 大正時代に使用されていた放送用受信機は、箱型の本体の前面に複数のダイヤルが並び、その上部にラッパのような形の大きな拡声器が設置されているという独特の形状をしていました。この受信機によって楽しまれた放送が始まった時代（1925年）の、日本の社会状況を説明したものと最も適切なものはどれですか。（2023年 愛媛公立入試 類似）

1. 政党政治の発達や普通選挙法の制定など、民主主義的な風潮が高まっていた。
2. 文明開化が進み、銀座にレンガ街が作られたり太陽暦が導入されたりした。
3. 高度経済成長を背景に、カラーテレビや自動車などの「新三種の神器」が普及した。
4. 武士による政治から天皇を中心とする政治へと変わり、身分制度の廃止が行われた。

問5 1918年、富山県の海岸沿いの町で主婦たちが米の県外搬出を阻止しようとした行動をきっかけに、全国規模の騒動へと発展した出来事を何とといいますか。（2026年 奈良公立入試 類似）

1. 米騒動
2. 秩父事件
3. 足尾銅山鉍毒事件
4. 日比谷焼打事件

問6 第一次世界大戦中の日本経済において、輸出の急増に伴い造船業や海運業が発展したことで生じた社会的な変化として正しいものはどれですか。（2023年 福岡県公立入試 類似）

1. 短期間に巨万の富を築いた「成金」と呼ばれる人々が現れた
2. 財政難を解消するために、政府が地租改正を行い税収の安定を図った
3. 冷害による凶作が重なり、都市部から農村部へ人口が大量に移動した
4. 深刻な不景気が発生し、銀行の倒産が相次ぐ昭和恐慌が始まった

問7 平塚らいてうが雑誌『青鞥』の創刊号において、「元始、女性は実に太陽であった」という言葉に込めた、当時の社会に対する考え方として最も適切なものを選びなさい。（2022年 佐賀公立入試 類似）

1. 女性が本来持っていた才能や個性を自由に発揮し、抑圧された社会的な地位から脱却しようとする意志
2. 育児や家事に専念することこそが女性の美德であり、家庭を照らす太陽のような役割に徹するべきという考え
3. 日露戦争という国家の危機において、女性も銃後を守る国民として団結し、国を支えるべきであるという主張
4. 西洋の進んだ学問を身につけることで、男性と対等に政府の役職へ就くことを最優先の目的とする姿勢

問8 大正デモクラシーの風潮の中で、1922年に京都で結成された、被差別部落の解放を目指す団体の説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2023年 徳島公立入試 類似）

1. 西光万得らによって結成され、「人の世に熱あれ、人間に光あれ」と結ぶ宣言文を採択した。
2. 平塚らいてうらによって結成され、女性の地位向上や参政権の獲得を主張した。
3. 日露戦争の講和条約の内容に不満を持つ人々が集まり、日比谷焼き打ち事件を起こした。
4. 第二次世界大戦後の平和運動の一環として、広島で原水爆禁止運動を立ち上げた。

問9 大正時代初期、薩摩藩や長州藩などの特定の藩出身者が政治の実権を握り続ける「藩閥政治」に対し、「閥族打破・憲政擁護」をスローガンに掲げて行われた、憲法に基づく政治を求める運動を何とといいますか。（2023年 三重公立入試 類似）

1. 第一次護憲運動
2. 自由民権運動
3. 普通選挙運動
4. 足尾銅山鉍毒事件の反対運動

答え合わせ・解説

問1	答え 1 内閣総理大臣自身が衆議院の第一党の総裁であり、かつ閣僚の多くがその政党の議員で構成されていたため	それ以前の内閣でも政党员が閣僚になることはありましたが、原敬内閣は「衆議院で最も多くの議席を持つ政党（立憲政友会）のトップが総理大臣になる」という点が画期的でした。また、軍事や外交の専門性が求められた陸相・海相・外相以外のポストを自党の議員で固めたことにより、政党の意思を政策に反映しやすくなったため「本格的」と呼ばれます。なお、原敬自身は普通選挙の導入には慎重な立場をとっていました。
問2	答え 1 造船業や鉄鋼業などの重工業が飛躍的に発展した	大戦景気の間、世界的な船舶不足を背景に造船業が急成長したほか、それまで輸入に頼っていた鉄鋼や化学工業の分野でも国産化が進みました。これにより、明治時代以来の「軽工業中心」だった日本の産業構造において、重工業の比率が大きく高まり、工業化がさらに一段階進むこととなりました。
問3	答え 1 民本主義	大正デモクラシーの理論的指導者であった吉野作造は、主権の所在をめぐる議論を避けつつ、実質的に民主主義を実現するためにこの思想を唱えました。この考え方は、当時の知識人や学生に大きな影響を与え、普通選挙の実現を求める運動を理論的に支える基盤となりました。
問4	答え 1 政党政治の発達や普通選挙法の制定など、民主主義的な風潮が高まっていた。	1925年は大正14年にあたり、大正デモクラシーの最盛期から末期に位置します。この年には、ラジオ放送の開始と同時に、満25歳以上の男性に参政権を認める「普通選挙法」が制定されるなど、政治や文化の両面で大きな転換点を迎えました。
問5	答え 1 米騒動	シベリア出兵を見越した米の買い占めにより、米価が急激に上昇しました。これに対し、富山県の漁村の主婦たちが米の積み出しを阻止しようと集まった運動が新聞で報じられ、全国的な抗議活動や暴動へと広がりました。
問6	答え 1 短期間に巨万の富を築いた「成金」と呼ばれる人々が現れた	大戦景気により、特に造船業や海運業、製鉄業などの重化学工業が飛躍的に発展しました。この時期、短期間に莫大な利益を得て富裕層となった人々は「成金」と呼ばれ、当時の社会の活況を象徴する存在となりました。一方で、物価の急騰も招き、後の米騒動などの社会的混乱の遠因ともなりました。
問7	答え 1 女性が本来持っていた才能や個性を自由に発揮し、抑圧された社会的な地位から脱却しようとする意志	この言葉は、かつては神話の太陽（天照大神）のように輝いていた女性が、時の経過とともに他者に依存する「月」のような存在になってしまった現状を批判し、女性が本来の輝きを取り戻すことを呼びかけたものです。当時の日本は家父長制が強く、女性の社会的・法的な権利が著しく制限されていたため、この宣言は自立した個としての女性像を提示する画期的な思想となりました。
問8	答え 1 西光万得らによって結成され、「人の世に熱あれ、人間に光あれ」と結ぶ宣言文を採択した。	大正時代には、民主主義的な風潮を背景にさまざまな社会運動が起こりました。全国水平社は、差別されてきた人々が自らの力で解放を勝ち取ることを目指した日本初の組織的な人権擁護団体です。結成大会で読み上げられた「水平社宣言」は、日本で最初の人権宣言とも呼ばれます。
問9	答え 1 第一次護憲運動	明治から大正にかけて、一部の有力な藩の出身者が政治を独占する「藩閥政治」への批判が高まりました。1912年に第3次桂太郎内閣が成立すると、国民は「憲法に基づいた政治を守れ（憲政擁護）」と主張して大規模な反対運動を展開しました。これが第一次護憲運動であり、桂内閣を退陣に追い込む結果となりました。

中学歴史プリント（過去問類似）

大正時代

名前

得点

/8

問1 1925年に成立した普通選挙法によって定められた、新しい選挙権の条件として正しいものはどれですか。（2023年 青森県公立入試 類似）

1. 納税額による制限が廃止され、満25歳以上の男子全員に与えられた。
2. 納税額による制限が廃止され、満20歳以上の男女全員に与えられた。
3. 直接国税3円以上を納める、満25歳以上の男子に与えられた。
4. 直接国税15円以上を納める、満25歳以上の男子に与えられた。

問2 ベルサイユ条約の内容について、第一次世界大戦後のドイツに対する処置として正しい説明はどれですか。（2021年 高知公立入試 類似）

1. 全ての植民地を失い、さらにアルザス・ロレーヌ地方をフランスに返還した。
2. 日本が清から割譲された遼東半島を、ドイツ・ロシア・フランスの干渉により返還した。
3. 日露戦争の講和条件として、南満州の鉄道利権や樺太の南半分を日本に譲渡した。
4. 第二次世界大戦後の冷戦構造の中で、西ドイツと東ドイツに分断されることが決定した。

問3 1922年に「人の世に熱あれ、人間に光あれ」と結び創立宣言を採択し、部落差別からの解放と人権確立を目指して結成された組織について、その活動の背景や当時の社会情勢を説明したものとして最も適切なものはどれか。（2025年 愛知公立入試 類似）

1. ロシア革命の影響などで社会主義思想や社会運動が高まる中、差別を受けてきた人々が自らの手で解放を勝ち取ろうとした。
2. 第一次世界大戦前のドイツにおいて、ビスマルク政権が社会主義を弾圧しながら社会保険制度を整備したことに影響を受けた。
3. 第二次世界大戦後に行われた農地改革により、小作農が土地を手に入れたことで経済的地位が向上したことを受けて結成された。
4. 普通選挙法が制定され、納税額に関わらず全ての男子に選挙権が与えられたことで、政治参加を直接の目的として組織された。

問4 1918年に成立した原敬内閣が、日本で最初の「本格的な政党内閣」と呼ばれる理由として、その仕組みを正しく説明しているものを選びなさい。（2022年 茨城県公立入試 類似）

1. 全ての国民が選挙権を持つ普通選挙法を成立させ、国民の声を直接政治に反映させたため。
2. 陸軍・海軍・外務の3大臣を除き、閣僚の大部分を衆議院の第一党である政友会の議員で構成したため。
3. 藩閥政治を批判する護憲運動の結果として、公選制に基づき貴族院から首相が選出されたため。
4. 大正デモクラシーの風潮の中で、それまで禁止されていた労働組合の結成を初めて認めたため。

問5 1890年の第1回帝国議会開設から1914年の第一次世界大戦勃発までの期間において、日本の政治体制は大きな転換点を迎えました。大正デモクラシーの先駆けとなった「第一次護憲運動」の背景と経過について述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2020年 新潟県公立入試 類似）

1. 陸軍の軍備拡張要求を背景に成立した藩閥内閣に対し、尾崎行雄や犬養毅らが中心となって反対運動を展開し、内閣を退陣させた。
2. 板垣退助らが民撰議院設立建白書を提出したことで、藩閥政府に対して国会の早期開設を求める自由民権運動が全国へ広がった。
3. 日露戦争の講和条約の内容に不満を持った人々が日比谷焼打ち事件を起こし、それを鎮圧するために国家総動員法が制定された。
4. 1925年に普通選挙法と同時に治安維持法が制定されたことで、社会主義的な運動が厳しく制限されるようになった。

問6 20世紀初頭のヨーロッパにおいて、急速に勢力を拡大し中央に位置するドイツ・オーストリア・イタリアの「三国同盟」に対抗するため、イギリス・フランス・ロシアの3カ国が結んだ協力関係を何と呼びますか。（2018年 茨城県公立入試 類似）

1. 三国協商
2. 三国同盟
3. 三国干渉
4. 日英同盟

問7 1929年にニューヨークの株価暴落から始まった、世界的な経済の混乱とそれへの各国の対応について述べた文として、正しいものはどれですか。（2021年 宮城県公立入試 類似）

1. 世界恐慌が発生し、アメリカはニューディール政策を実施し、イギリスやフランスは植民地を囲い込むブロック経済を推進した。
2. 世界恐慌が発生したが、日本は重化学工業の輸出が好調だったため、ほとんど影響を受けることはなかった。
3. 世界恐慌の結果、すべての国が自由貿易を推進することを誓い、国際連盟が中心となって関税を撤廃した。
4. 世界恐慌の混乱を鎮めるために、ロシア革命後のソ連が中心となって世界銀行を設立し、経済支援を行った。

問8 大正時代、尾崎行雄や犬養毅らが「閣族打破・憲政擁護」を掲げて桂太郎内閣を退陣に追い込み、議会を中心とする政治を求めた一連の動きを何と呼びますか。（2022年 新潟県公立入試 類似）

1. 第一次憲政擁護運動
2. 自由民権運動
3. 第二次憲政擁護運動
4. 大正政変

答え合わせ・解説

問1	答え 1 納税額による制限が廃止され、満25歳以上の男子全員に与えられた。	普通選挙法の最大のポイントは、それまで設けられていた納税額による制限が撤廃されたことです。ただし、対象は「満25歳以上の男子」に限られており、女性に選挙権（婦人参政権）が認められたり、年齢が満20歳以上に引き下げられたりしたのは、第二次世界大戦後の選挙法改正によるものです。
問2	答え 1 全ての植民地を失い、さらにアルザス・ロレーヌ地方をフランスに返還した。	この条約によって、ドイツは全ての植民地を失うとともに、普仏戦争で獲得していたアルザス・ロレーヌ地方をフランスに返還することになりました。また、天文学的な額の賠償金の支払いが課されたことで、ドイツ国内の経済は混乱し、後のナチスの台頭を招く一因ともなりました。
問3	答え 1 ロシア革命の影響などで社会主義思想や社会運動が高まる中、差別を受けてきた人々が自らの手で解放を勝ち取ろうとした。	大正時代、第一次世界大戦後の国際情勢の変化やロシア革命による社会主義思想の波及を背景に、日本国内でも労働運動や農民運動などの社会運動が活発化しました。その流れの中で、江戸時代以来の差別を受けてきた人々が、政府による恩恵を待つのではなく、自らの手で人権を確立しようとして全国水平社が結成されました。ビスマルクは19世紀の人物であり、農地改革は第二次世界大戦後の出来事であるため、時代背景が異なります。
問4	答え 2 陸軍・海軍・外務の3大臣を除き、閣僚の大部分を衆議院の第一党である政友会の党員で構成したため。	原敬内閣は、衆議院で多数の議席を持つ立憲政友会を中心に組織されました。専門性の高い陸軍・海軍・外務の3大臣以外を全て党員で固めたことで、政党が責任を持って政治を行う「本格的な政党内閣」が実現しました。なお、普通選挙法の成立は1925年であり、原敬自身は在任中、納税額による制限選挙の維持を主張していました。
問5	答え 1 陸軍の軍備拡張要求を背景に成立した藩閥内閣に対し、尾崎行雄や犬養毅らが中心となって反対運動を展開し、内閣を退陣させた。	第一次護憲運動は、陸軍の2個師団増設要求が通らずに退陣した西園寺内閣のあと、再び藩閥の有力者である桂太郎が政権に就いたことで激化しました。立憲政友会の尾崎行雄や立憲国民党の犬養毅らは、特定の藩閥が権力を独占する政治を強く批判しました。選択肢にある民撰議院設立建白書は明治初期の自由民権運動、国家総動員法は日中戦争期、普通選挙法は大正末期のことであるため、時代背景が異なります。
問6	答え 1 三国協商	ドイツを中心とする勢力がヨーロッパの中央部で同盟を強めたことに対し、その周囲に位置するイギリス、フランス、ロシアの三カ国が危機感を抱いて接近し、互いに協力関係を築きました。これが第一次世界大戦における連合国側の基盤となりました。
問7	答え 1 世界恐慌が発生し、アメリカはニューディール政策を実施し、イギリスやフランスは植民地を囲い込むブロック経済を推進した。	アメリカから始まった世界的な不況に対して、持てる国（アメリカ、イギリス、フランスなど）は国内産業の保護や公共事業、自国経済圏の防衛を図りました。一方で、植民地が少なく資源に乏しいドイツ、イタリア、日本などは、不況を脱するために軍備拡張や対外進出を強めることとなり、第二次世界大戦への大きな要因となりました。
問8	答え 1 第一次憲政擁護運動	藩閥（特定の藩出身者）による政治を批判し、憲法に基づいた政治の確立を求めた運動です。この運動によって桂太郎内閣は退陣に追い込まれ、国民の声は政治を動かす大正デモクラシーの機運が高まりました。

中学歴史プリント（過去問類似）

大正時代

名前

得点

/7

問1 大正時代に吉野作造が唱えた「民本主義」が、当時の政治状況において果たした役割や特徴として最も適切な説明はどれですか。 (2021年 群馬県公立入試 類似)

1. 天皇主権の憲法の範囲内で、政治に民衆の意思を反映させる理論的根拠を与えた
2. 藩閥政治を維持するために、民衆の政治参加を制限することを目的とした
3. 武力による革命を目指し、天皇制を廃止して共産主義社会を樹立しようとした
4. 明治初期の士族を中心とした運動で、国会の開設と不平等条約の改正を求めた

問2 1919年にフランスで開かれたパリ講和会議において、第一次世界大戦の連合国と敗戦国のドイツとの間で結ばれた平和条約はどれですか。 (2021年 高知公立入試 類似)

1. ベルサイユ条約
2. ポーツマス条約
3. 南京条約
4. サンフランシスコ平和条約

問3 大正デモクラシーの風潮が高まる中、1925年に制定された、納税額による制限を廃止し、満25歳以上のすべての男子に選挙権を与えることを定めた法律を何といいますか。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 普通選挙法
2. 治安維持法
3. 国家総動員法
4. 教育勅語

問4 第一次世界大戦期の日本における社会情勢について、好景気であるにもかかわらず、なぜ1918年に「米騒動」のような大規模な暴動が発生したのか、その背景にある「物価」と「賃金」の関係性から説明したものととして正しいものを選んでください。 (2026年 三重公立入試 類似)

1. 大戦特需によって物価が急騰したが、労働者の賃金上昇がそれに追いつかず、主食である米などの生活必需品を買うことが困難になったため。
2. シベリア出兵を見越した商人の買い占めにより米価は上がったが、企業の倒産が相次いで賃金が大幅に引き下げられ、失業者が増大したため。
3. 海外からの安価な米の輸入が止まったことで国内の米価が上がったが、農村部への補助金が手厚かったため、都市部との格差に不満が溜まったため。
4. 景気過熱を抑えるために政府が重税を課したことで、物価が下がっても手元に残る賃金が減少し、国民の購買力が著しく低下したため。

問5 大正時代の外交方針において、第一次世界大戦中から戦後にかけての変化を説明したものととして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)

1. 大戦中は中国へ二十一か条の要求を行うなど権益拡大を図ったが、戦後はワシントン会議に参加して軍縮に同意するなど国際協調へと転換した。
2. 大戦前から一貫して国際協調を重視しており、第一次世界大戦への参戦やワシントン会議での軍縮、二十一か条の要求はいずれも国際連盟の主導で行われた。
3. 大戦中は軍備縮小を進めるためにワシントン会議を開催したが、戦後は中国での利権を確保するために二十一か条の要求を行い、欧米諸国と対立した。
4. 第一次世界大戦への参戦を機に中国へ二十一か条の要求を行ったが、その後のワシントン会議では日本の海軍力が世界1位として認められた。

問6 1918年に当時の陸軍参謀次長が記した、名古屋など各地での混乱状況を伝える書簡によると、政府による食料調達や、ある軍事行動に伴う兵員の動員が原因で米の供給が不足し、米価が急騰したことが報告されています。この原因となった軍事行動として正しいものを選びなさい。 (2022年 山口公立入試 類似)

1. ロシア革命の影響を抑えるために、日本が連合国とともに軍隊を派遣したシベリア出兵
2. 第一次世界大戦の開戦に伴い、ドイツが東アジアの拠点としていた山東省の青島を攻略した軍事行動
3. 満州における日本の利権を守るという名目で、関東軍が南満州鉄道の線路を爆破した満州事変
4. 朝鮮半島での主導権をめぐる清と対立し、朝鮮での農民反乱をきっかけに始まった日清戦争

問7 日本の1915年から1940年までの国家財政の統計において、1920年代前半に軍事費の占める割合が一時的に大きく低下しています。この時期に軍事費の割合が低下した理由として、当時の国際情勢をふまえて説明したものととして正しいものはどれですか。 (2019年 静岡公立入試 類似)

1. ワシントン会議などの国際的な枠組みを通じて、各国が協調して軍備縮小に取り組んだため
2. 世界恐慌の影響により、日本国内での軍需産業の生産能力が著しく低下したため
3. 満州事変の勃発により、軍事費よりも現地のインフラ整備への支出が優先されたため
4. 国際連盟での全会一致の原則により、すべての国が軍隊の保持を禁止されたため

答え合わせ・解説

問1	答え 1 天皇主権の憲法の範囲内で、政治に民衆の意思を反映させる理論的根拠を与えた	吉野作造は、西洋の「デモクラシー」をそのまま「民主主義（主権在民）」と訳すと天皇主権の憲法と矛盾してしまうため、あえて「民本主義」という言葉を使いました。主権が誰にあるかという問題は避けつつ、政治の運用において民衆の意向を第一に考えるべきだと説くことで、当時の体制下でも受け入れられやすい民主的な政治改革の論理を組み立てました。
問2	答え 1 ベルサイユ条約	第一次世界大戦の処理のために結ばれた条約です。ドイツの領土削減や巨額の賠償金、軍備制限などが定められ、これに基づく戦後の国際秩序はベルサイユ体制と呼ばれました。ポーツマス条約は日露戦争、南京条約はアヘン戦争、サンフランシスコ平和条約は第二次世界大戦の講和条約です。
問3	答え 1 普通選挙法	それまでは一定額以上の直接国税を納める者だけに認められていた選挙権が、経済力に関わらず成人男子全員に拡大されました。これにより政党政治がより強固なものとなりましたが、一方で社会主義運動を抑圧するために治安維持法も同時に制定されたという背景があります。
問4	答え 1 大戦特需によって物価が急騰したが、労働者の賃金上昇がそれに追いつかず、主食である米などの生活必需品を買うことが困難になったため。	大戦景気による経済の活性化は、一方で激しい物価の高騰を招きました。当時の統計資料によると、1916年以降、物価指数は垂直に近い上昇を見せますが、賃金指数は緩やかな上昇にとどまっています。この「賃金が物価の上昇に追いつかない」という差額が、庶民の生活を圧迫しました。これに加え、シベリア出兵を見越した商人による米の買い占めなどが重なり、主食である米の価格が庶民の手に負えないほど高騰したことが、米騒動の直接的な引き金となりました。
問5	答え 1 大戦中は中国へ二十一か条の要求を行うなど権益拡大を図ったが、戦後はワシントン会議に参加して軍縮に同意するなど国際協調へと転換した。	日本は第一次世界大戦中、列強がヨーロッパでの戦争に集中している隙に、二十一か条の要求を通じて中国における勢力圏を拡大させました。しかし、戦後は国際連盟の発足やワシントン会議の開催に見られるように、対立を避けて平和を維持しようとする国際協調主義が主流となりました。これを受け、日本もワシントン会議で海軍の主力艦の保有制限を受け入れるなど、協調的な外交姿勢を強めました。
問6	答え 1 ロシア革命の影響を抑えるために、日本が連合国とともに軍隊を派遣したシベリア出兵	第一次世界大戦中の1917年にロシア革命が起こると、日本や欧米諸国はこれに干渉するために1918年にシベリアへ軍隊を派遣することを決定しました。この「シベリア出兵」を見越した商人たちが、軍用米の需要が高まることを見込んで米を買い占めたため、米の価格が異常に高騰しました。これが生活を圧迫された民衆による米騒動を引き起こす直接的な原因となり、軍人主導の寺内内閣が退陣して政党内閣が誕生するきっかけとなりました。
問7	答え 1 ワシントン会議などの国際的な枠組みを通じて、各国が協調して軍備縮小に取り組んだため	1920年代前半は、ワシントン会議によって主力艦の保有制限が決まるなど、平和を維持するための軍備縮小（軍縮）が進められた時期です。日本もこの国際協調の枠組みに参加したため、国家予算に占める軍事費の割合が一時的に抑制されました。その後、1930年代に入ると満州事変の開始や国際連盟からの脱退などを経て、再び軍事費が増大していくことになります。

問1 1901年から1946年までの日本の歴史を整理した資料において、この期間内に起こった出来事として適切なものを選びなさい。（2016年 長崎県公立入試 類似）

1. 米騒動による社会不安を受けて寺内内閣が倒れ、原敬によって本格的な政党内閣が組織された。
2. 下関条約の調印に際し、外務大臣として日本の全権を務めた陸奥宗光が清との交渉をまとめた。
3. 新政府による徴兵令や地租改正に反対する士族が、西郷隆盛を担ぎ出して西南戦争を開始した。
4. 日本列島改造論を掲げた田中角栄が首相に就任し、中国との国交を回復させる外交成果を上げた。

問2 1915年、日本が中国の袁世凱政府に対して突きつけた「二十一か条の要求」が出された当時の国際的な背景として最も適切なものはどれか。（2023年 島根公立入試 類似）

1. 日露戦争の勝利により、日本が満州におけるロシアの権益をすべて継承した直後であった。
2. 第一次世界大戦が勃発し、欧米列強がヨーロッパでの戦いに没頭してアジアへの関心が薄れていた。
3. 世界恐慌の影響で各国の経済が混乱し、日本が資源確保のために満州事変を引き起こした直後であった。
4. 第二次世界大戦においてドイツと同盟を結んだ日本が、アジアにおけるドイツの領土を保護しようとした。

問3 第一次世界大戦後の国際秩序を形成するために設立された国際連盟は、紛争解決の中立性を保つために本部の所在地が慎重に選ばれました。当時のヨーロッパにおいて、イギリス、イタリア、スペインといった国々ではなく、スイスが本部の置かれる国として選ばれた最大の理由は何ですか。（2015年 長崎県公立入試 類似）

1. 他国間の紛争に介入しない永世中立の立場をとっていたから
2. 第一次世界大戦において連合国側の中心的な役割を果たしたから
3. ヨーロッパのほぼ中央に位置し、経済力が最も高い国だったから
4. 国際連盟の設立を提唱したアメリカの大統領の出身国だったから

問4 平塚らいてうが雑誌「青鞥」を創刊した当初、彼女が最も重視した運動の姿勢としてふさわしい説明はどれですか。（2023年 山梨公立入試 類似）

1. 女性が本来持っていた才能や個性を認め、精神的な自由と自覚を促すこと
2. 女子教育の普及を目指し、海外の進んだ教育制度を導入すること
3. 生活困窮者を救済するため、政府に社会保障制度の確立を求めること
4. 男性と平等に働く権利を求め、工場労働者の労働条件を改善すること

問5 大正時代の文化の特徴を示した説明文において、白樺派が当時の社会や若者に受け入れられた背景として、最も適切な説明はどれですか。（2018年 千葉県公立入試 類似）

1. 大正デモクラシーの進展に伴い、個人の自由や個性の尊重を求める気運が高まっていたため。
2. 日露戦争の勝利による国粋主義の高まりを受け、日本の伝統的な価値観を再評価したため。
3. 深刻な不況の中で、労働者の権利や階級闘争を重視する社会主義思想が浸透したため。
4. 欧米の科学技術を導入し、物質的な豊かさや文明開化を最優先する考えが広まったため。

問6 大正時代、民主主義を求める大正デモクラシーの風潮が高まるなかで、工場などで働く人々が団結し、賃金の引き上げや労働環境の改善を求めて経営者に対して行った社会運動を何といいますか。（2026年 福岡公立入試 類似）

1. 労働争議
2. 小作争議
3. 打ちこわし
4. 米騒動

問7 1920年代半ばの日本において放送が開始され、国内外のニュースや娯楽を音声によって全国へリアルタイムに届ける役割を担った、大衆文化の発展に大きく貢献したメディアは何ですか。（2022年 新潟県公立入試 類似）

1. ラジオ放送
2. テレビ放送
3. 電話の普及
4. 新聞の刊行

問8 1920年代の大正時代、ラジオ放送の開始や新聞の発行部数の飛躍的な増加、さらには子供向け雑誌の発刊などを背景として、都市部の労働者や学生を中心に広がった新しい文化の形態を何と呼びますか。（2016年 愛媛公立入試 類似）

1. 大衆文化
2. 元禄文化
3. 化政文化
4. 国風文化

問9 1925年に制定された普通選挙法により、衆議院議員の選挙権を得るための条件が大きく変わりました。それまでの制度で設けられていた、有権者となるための制限として正しいものはどれですか。（2020年 歴史公立入試 類似）

1. 直接国税の納税額による制限
2. 戸主であることによる制限
3. 所有する土地の面積による制限
4. 読み書きができるという教育課程による制限

答え合わせ・解説

問1	答え 1 米騒動による社会不安を受けて寺内内閣が倒れ、原敬によって本格的な政党内閣が組織された。	1901年から1946年の期間は、日露戦争、第一次世界大戦、そして第二次世界大戦の終結までを含む激動の時代です。1918年の原敬内閣の成立は、第一次世界大戦直後の大正デモクラシーの進展を象徴する出来事であり、この期間内に収まります。陸奥宗光の活躍や西南戦争は19世紀後半（明治前期から中期）の出来事であり、田中角栄の日中国交正常化は戦後（1972年）の高度経済成長期にあたるため、提示された期間には含まれません。
問2	答え 2 第一次世界大戦が勃発し、欧米列強がヨーロッパでの戦いに没頭してアジアへの関心が薄れていた。	第一次世界大戦中、欧州諸国がアジアに目を向ける余裕がない状況を利用し、日本は中国における勢力拡大を図りました。日本は日英同盟を理由に参戦し、当時ドイツの拠点があった中国の山東省などを攻略した上で、これらの権益を日本に譲るよう中国政府に要求しました。これが「二十一か条の要求」であり、のちに五・四運動などの激しい反日運動を招く原因となりました。
問3	答え 1 他国間の紛争に介入しない永世中立の立場をとっていたから	国際連盟の本部がスイスのジュネーブに置かれたのは、スイスが1815年以来、永世中立国としての地位を確立していたことが大きな理由です。国際的な紛争を話し合いで解決する場として、特定の軍事同盟や利害関係に左右されない中立的な環境が求められました。この「中立性」の重視は、現在の国際連合における一部の機関が引き続きスイスに置かれていることにもつながっています。
問4	答え 1 女性が本来持っていた才能や個性を認め、精神的な自由と自覚を促すこと	「元始、女性は太陽であった」という言葉に象徴されるように、初期の青鞥社の活動は、女性が他人に依存する「月」のような存在ではなく、自ら光り輝く「太陽」としての主体性を取り戻すという、文学的・精神的な解放に重点が置かれていました。
問5	答え 1 大正デモクラシーの進展に伴い、個人の自由や個性の尊重を求める気運が高まっていたため。	白樺派が掲げた「人道主義」や「個性の尊重」は、当時の政治・社会運動である大正デモクラシーの精神と深く結びついています。日露戦争後の抑圧的な空気から解放されようとする若者や知識層にとって、自己の理想を追求し、人間の善意を信じる白樺派の明るく肯定的な態度は、新しい時代の象徴として広く支持されました。
問6	答え 1 労働争議	第一次世界大戦後の日本では、民主主義的な思想が広まるとともに、物価の上昇などにより労働者の生活が圧迫されました。これに対抗するため、労働者は労働組合を結成して組織的な行動をとるようになりました。選択肢にある「小作争議」は農村での小作料減免を求める動きであり、「打ちこわし」は江戸時代の民衆運動を指します。
問7	答え 1 ラジオ放送	日本では1925年（大正14年）に東京・大阪・名古屋の各放送局で開始されました。それまで情報の主流だった新聞のような文字媒体とは異なり、音声を通じて多くの人々が同時に同じ情報を得られるようになったことが最大の特徴です。これにより、情報伝達のスピードが飛躍的に向上し、大衆文化の形成を大きく加速させました。
問8	答え 1 大衆文化	大正時代には、教育の普及や都市化が進んだことで、一般の人々（大衆）が新聞、雑誌、ラジオといったメディアを通じて同じ情報を共有する社会状況が生まれました。これにより、それまでの特権階級や一部の知識層に限られていた文化が、広く一般の人々にまで開かれたものへと変化しました。選択肢にある元禄・化政文化は江戸時代、国風文化は平安時代のものです。
問9	答え 1 直接国税の納税額による制限	大正デモクラシーの影響を受けて成立した普通選挙法では、それまで有権者の条件とされていた「直接国税3円以上（1919年改正時）」などの納税額による制限が完全に廃止されました。これにより、経済的な理由で選挙に参加できなかった人々も投票が可能になり、民主主義への一歩となりました。ただし、この時点では女性の参政権は認められておらず、満25歳以上の男子に限られていた点に注意が必要です。

問1 1923年（大正12年）に発生し、東京や横浜などの都市部に甚大な被害をもたらした関東大震災の復興事業において、将来の災害に備えて積極的に導入された建築様式や都市計画の特徴として最も適切なものはどれか。（2022年 島根公立入試 類似）

1. 伝統的な景観を維持するための木造建築の奨励
2. 延焼を防ぐための広い道路の整備と鉄筋コンクリート造の普及
3. 江戸時代の区割りを忠実に再現した住宅地の再建
4. 山の手地区への大規模な石垣による防火壁の設置

問2 1925年に加藤高明内閣のもとで制定された普通選挙法において、新しく定められた衆議院議員の選挙権の資格として正しいものはどれですか。当時の社会状況では女性には参政権が認められていなかった点に留意して答えなさい。（2017年 富山県公立入試 類似）

1. 直接国税の納税額に関わらず、満25歳以上のすべての男子
2. 直接国税を3円以上納めている、満25歳以上のすべての男子
3. 直接国税の納税額に関わらず、満20歳以上のすべての男女
4. 直接国税を15円以上納めている、満25歳以上のすべての男子

問3 第一次世界大戦後の国際情勢は、平和への連帯が見られた時期から、1929年に発生した世界恐慌を境に大きく変容しました。恐慌後の各国が取った経済政策と、その後の国際社会への影響について説明したものととして適切なものはどれですか。（2024年 福井公立入試 類似）

1. イギリスやフランスなどは、自国と植民地を囲い込むブロック経済を形成し、国際協調の体制が崩れていった。
2. 世界的な不況を乗り越えるために、すべての国が関税を撤廃し、国際連盟を中心とした自由貿易体制を強化した。
3. 先進諸国は発展途上国への経済援助を拡大することで、世界全体の景気を底上げし、平和を維持しようとした。
4. 各国は軍備を大幅に縮小することで財政を立て直し、社会保障を充実させることで国内の不満を抑えた。

問4 1919年に中国で五・四運動が発生した主な背景と、その後の影響について説明した文として最も適切なものはどれですか。（2019年 長崎県公立入試 類似）

1. パリ講和会議で山東省の利権継承などが認められたことに不満を持ち、反日・反帝国主義の機運が高まった。
2. ロシア革命の影響を受け、中国共産党が北京で武装蜂起し、清を倒して中華民国を建国した。
3. 日清戦争に敗北したことがきっかけとなり、列強による中国分割を阻止するために農民たちが立ち上がった。
4. アメリカの仲介により、日本が二十一か条の要求をすべて撤回したことを受けて、民主的な政府が樹立された。

問5 第一次世界大戦末期から戦後の処理にかけて、アメリカ大統領ウィルソンが示した平和原則が、当時の世界情勢に与えた影響について述べた文として適切なものはどれですか。（2023年 長崎公立入試 類似）

1. 民族自決の理念が、アジアやアフリカにおける植民地の民族独立運動を刺激した
2. アメリカ合衆国が国際連盟の主導権を握り、世界の警察官としての役割を確立した
3. ソ連との冷戦構造が始まり、ヨーロッパが東西に分裂する要因となった
4. 敗戦国であるドイツに対して、賠償金の全額免除と領土の維持を認めた

問6 第一次世界大戦の講和条約であるベルサイユ条約によって、ドイツに巨額の賠償金が課されたことが引き金となり発生した、急激な物価上昇を伴う経済的な混乱を何と呼びますか。（2024年 宮崎公立入試 類似）

1. インフレーション
2. デフレーション
3. ブロック経済
4. 所得倍増

問7 第一次世界大戦の講和条約であるベルサイユ条約において、敗戦国となったドイツに対して課された措置として、正しい説明を選びなさい。（2017年 山形県公立入試 類似）

1. 全ての植民地を放棄し、巨額の賠償金の支払いや軍備の制限を課されたが、国際連盟への加盟は当初認められなかった。
2. 領土の割譲や軍備の制限を課される一方で、国際社会への早期復帰を促すために国際連盟への即時加盟が認められた。
3. 多額の賠償金の支払いは免除されたが、軍備を完全に解体され、主権を国際連盟によって管理されることになった。
4. 周辺国との経済連携を深めることを条件に領土の維持が認められ、国際連盟の常任理事国として迎え入れられた。

問8 第一次世界大戦後のパリ講和会議において、アメリカのウィルソン大統領が「十四か条の平和原則」の一つとして提唱した、すべての民族は外部からの干渉を受けることなく、自分たちの意志によって政治的地位を決定すべきであるという原則を何といいますか。（2026年 奈良公立入試 類似）

1. 民族自決
2. 国際協調
3. 帝国主義
4. 社会主義

答え合わせ・解説

問1	答え 2 延焼を防ぐための広い道路の整備と鉄筋コンクリート造の普及	関東大震災では地震直後の火災によって被害が拡大したため、その後の震災復興事業では、火災の延焼を防ぐための広い幹線道路や公園の整備が行われました。また、耐火性に優れた鉄筋コンクリート造の近代的なビルが立ち並ぶようになり、昭和初期にかけて東京の銀座などの街並みは大きく変貌を遂げることとなりました。
問2	答え 1 直接国税の納税額に関わらず、満25歳以上のすべての男子	1925年の普通選挙法制定により、それまで選挙権の条件とされていた「直接国税の納税額」による制限が完全に撤廃されました。これにより、経済力に関わらず満25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられることとなりました。全人口に対する有権者の割合は、制限選挙時代の約1%から、この法律の制定後には約20%へと大幅に増加しています。なお、女性への参政権付与は1945年まで待つこととなります。
問3	答え 1 イギリスやフランスなどは、自国と植民地を囲い込むブロック経済を形成し、国際協調の体制が崩れていった。	世界恐慌が発生すると、植民地を持つ国々は自国の経済を守るために「ブロック経済」と呼ばれる排他的な経済圏をつくりました。これにより、資源を持たない国々との対立が深まり、1920年代に築かれた国際的な協力体制（国際協調）は機能不全に陥り、第二次世界大戦へと向かう要因となりました。
問4	答え 1 パリ講和会議で山東省の利権継承などが認められたことに不満を持ち、反日・反帝国主義の機運が高まった。	五・四運動の直接的な原因は、パリ講和会議で日本の要求（特にドイツが持っていた山東省の利権の継承など）が承認されたことです。これに憤慨した学生たちが北京で抗議活動を行い、それが中国全土に波及して、中国政府にヴェルサイユ条約の調印を拒否させるまでの大きな力となりました。
問5	答え 1 民族自決の理念が、アジアやアフリカにおける植民地の民族独立運動を刺激した	ウィルソンが掲げた「民族自決」は、主に東欧諸国の独立に適用されましたが、この考え方はアジアやアフリカの植民地支配下にあった人々にも大きな影響を与えました。その結果、朝鮮での三・一独立運動や中国での五・四運動といった民族運動が活発化する背景となりました。なお、提唱者であるウィルソンの母国アメリカは、上院の反対により国際連盟には加盟していません。
問6	答え 1 インフレーション	ベルサイユ条約で決定された賠償額はドイツの支払い能力を大きく超えるものでした。政府が賠償金を支払うために紙幣を大量に発行し続けた結果、通貨の価値が暴落し、物価が天文学的な数値まで上昇しました。このような現象をインフレーション（特にハイパー・インフレーション）と呼びます。
問7	答え 1 全ての植民地を放棄し、巨額の賠償金の支払いや軍備の制限を課されたが、国際連盟への加盟は当初認められなかった。	1919年に調印されたベルサイユ条約は、第一次世界大戦の戦勝国が敗戦国ドイツに対して厳しい条件を突きつけたものでした。ドイツは全ての植民地を失い、領土の一部を周辺国へ割譲したほか、当時のドイツの支払い能力を大きく上回る巨額の賠償金を課されました。また、再軍備による脅威を排除するために軍備も厳しく制限されました。国際平和を維持するための組織として国際連盟が設立されましたが、ドイツは戦争の責任を問われ、当初はその加盟が認められないという孤立した状況に置かれました。
問8	答え 1 民族自決	アメリカのウィルソン大統領は、第一次世界大戦を終結させるための指針として「十四か条の平和原則」を掲げました。その中核をなすこの原則は、他国の支配から脱して独立を目指す各民族の動きを後押ししました。しかし、当時の現実には厳しく、主に敗戦国側の領土であった東ヨーロッパの諸民族には適用されましたが、戦勝国が支配していたアジアやアフリカの植民地には適用されないという課題も残されました。